

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 11月 22日 17:30~18:00
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	高根・井原・上原・福田・有村・吉村・川崎・廣田 中村・藤本・城野・小田・香山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	9人			13人

前回の改善計画

- ・自分一人の情報とせず、伝達簿、介護記録に記入したかを当日の職員同士が声掛け確認をしていく。
- ・記載された内容が自分だけの解釈になっていないか他の職員に聞き確認をするようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・記入漏れや内容について職員同士で確認し、必要があれば訂正等も行った。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4人	9人	0人	0人	13人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	4人	9人	0人	0人	13人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	4人	9人	0人	0人	13人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4人	9人	0人	0人	13人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始までにミーティングを通じて利用者の情報を共有出来ている。
- ・利用開始以降も追加情報等を職員全体で共有し、さまざまなニーズに柔軟に対応出来ている。
- ・伝達簿や介護記録の情報だけでなく、他の職員に詳細等を尋ね、より良いサービスやケアに繋げている。
- ・送迎時等に利用者の家族からの気づきや相談があれば事業所内でも話し合い、不安解消に繋げられるようにした。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・以前に比べると減ってはいるものの、通所される利用者の連絡帳に記載された家族からの情報や、家族からの直接的な情報等が伝達簿に記入されていないことがあり（一部の職員間だけの口頭伝達のみで終わっているケースがあった。）、職員全体での情報が共有されていないことがあった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・記入漏れや伝達漏れがないように当日の職員同士が声掛け確認をしていく。（当日の送迎担当職員や利用者の家族に直接対応した職員には家族からの情報、口頭伝達などの伝え忘れがないかを職員同士で必ず確認する）
- ・タイムリーでなくとも当日のリーダーは伝達簿や介護記録への記入漏れがないかを確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 11月 22日 17:30~18:00

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 高根・井原・上原・福田・有村・吉村・川崎・廣田
中村・藤本・城野・小田・香山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	2人		13人

前回の改善計画
・今一度、フローシートを活用し日々の関わりの中で利用者の希望としている事や想いを把握できるように関わっていき、その内容を職員全員で共有できるようにしていく。 ・外出行事等、利用者の気分転換を余裕をもって行えるよう計画的に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・フローシートを活用し、必要とされる支援が行えた。 ・外出行事は職員配置等を事前に計画することで参加することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3人	10人	0人	0人	13人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3人	10人	0人	0人	13人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3人	10人	0人	0人	13人
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	10人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・フローシート、ケアプランには長期目標、短期目標の個別援助計画が一目でわかるように記載されている。 ・ケアプランである程度把握出来ており、必要な支援(関わり)が出来ている。 ・実践した内容に気づきがあれば日々のミーティング等で振り返り、より良いケアに繋げることが出来た。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・日々の業務の中で利用者ごとの長期、短期目標の全部を把握することが難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の目標を意識したケアができるよう長期、短期の目標や本人の好むこと、苦手なこと等を一目でわかるような一覧表を作り、職員全体で情報共有する。(プライバシーに関することは十分に注意する)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 11月 22日 17:30～18:00
3. 日常生活の支援	メンバー	高根・井原・上原・福田・有村・吉村・川崎・廣田 中村・藤本・城野・小田・香山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	9人			13人

前回の改善計画	・利用者の日々の変化や家族から得た情報を担当職員が中心となり、5W1Hを用いるなどして記録に残すようにしていく。 ・ミーティングなどで利用者の日々の変化などを職員全体で情報交換していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・送迎時に利用者の家族から得た情報や、利用者の日々の変化は記録に残すだけでなく、申し送り等でも伝えることで情報共有が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	3人	10人	0人	0人	13人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基本的な介護ができていますか？	6人	7人	0人	0人	13人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2人	11人	0人	0人	13人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5人	8人	0人	0人	13人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？	4人	9人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・アセスメントシート、センター方式にて本人の生活歴や趣味、嗜好などの情報が記載されており、情報の共有が出来ている。 ・個別に合わせた食事（お粥、ミキサー食など）、入浴（浴槽内にステップ台を使用するなど）、排泄介助等が出来ている。 ・利用者の日々の体調変化や、気づきなどがあれば職員間で情報共有し、適切な支援を行えている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・基本的な介護は出来ているが、職員によって理解、捉え方の違いでケアが統一されていないことがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・日々の支援の中での変化や気づきを言語化し、定期的にミーティングを行うことで統一したケアに努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 11月 22日 17:30～18:00

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 高根・井原・上原・福田・有村・吉村・川崎・廣田
中村・藤本・城野・小田・香山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	3人	10人			13人

前回の改善計画
・職員数に余裕のある時に、少人数でも地域の行事への参加ができるようにしていく。 （場合によっては、本部へも協力依頼する） ・外出として、庭や安岡八幡宮周辺を散歩する事で地域の人たちと出会う機会を作れるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・地域の行事等は事前に計画し、少人数でも参加することが出来た。 ・安岡八幡宮や中庭、施設近辺に散歩することで地域の方々との交流も行った。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	4人	9人	0人	0人	13人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなように支援していますか？	4人	9人	0人	0人	13人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	4人	9人	0人	0人	13人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	4人	9人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・同居している家族には送迎時に直接聞いたり、連絡ノートにて情報を得ている。 ・遠方による利用者の家族にも定期的に連絡をしたり、毎月発行している施設の通信等を送っている。 （地域の代表の方の協力もあり、「杜の宮通信」を近隣の方に配布させていただいている） ・独居の方の場合は近隣の住民や民生委員から情報を得たり、訪問ヘルパーを定期的に行っている。 ・かかし祭りなどの交流行事や施設での避難訓練では地域の方々に立ち会って頂けた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・独居の方の自宅での様子は把握出来ていないことがある。 ・同居している家族がいても、あまり本人のことを伝えてくれない（口数が少ない）家族もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
今後も積極的に地域との交流行事に参加していく。また地域の方や民生委員との情報交換も行い、必要な時には協力を仰ぐ。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 11月 22日 17:30~18:00
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	高根・井原・上原・福田・有村・吉村・川崎・廣田 中村・藤本・城野・小田・香山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	8人			13人

前回の改善計画	・ミーティングの時間を決めて本人の状態等の情報の共有ができるようにする。 ・記録についても勉強会にて、内容を上手に伝えられる様に互いに教え合える様にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・有料老人ホームの午後からの入浴を午前中に変更したことにより、午後からのミーティングは行えるようになった。 ・勉強会を実施しただけでなく、内容をお互いが確認することを意識して行えた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	4人	9人	0人	0人	13人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4人	9人	0人	0人	13人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	4人	9人	0人	0人	13人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4人	9人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・行事や避難訓練では地域のに立ち会ってもらい、貴重な意見をいただくことで新たな気づきや、その後の対応に活かすことが出来た。 ・利用者本人やその家族からの急な宿泊や様々なニーズにも柔軟に対応出来ている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・日によっては急な受診、訪問ヘルパーや通常業務等が重なる事があり、その対応を優先することで午後からのミーティングが行えない時があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・午後からのミーティングが難しい場合は、当日のリーダーが中心となり、伝達簿や介護記録を確認した上でタイムリーでなくとも伝達事項等を職員全体で周知してもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 11月 22日 17:30~18:00
6. 連携・協働	メンバー	高根・井原・上原・福田・有村・吉村・川崎・廣田 中村・藤本・城野・小田・香山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	9人			13人

前回の改善計画	・コロナウイルスの終息が完全でないため、ガイドラインに沿って参加できるようにしていきたい。 ・職員の勤務体制が整っていないため、外出などができる勤務体制が整えるようにしていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	・新型コロナウイルスの終息が完全ではないものの、感染症対策をとった上でイベントや行事等はある程度は参加することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4人	9人	0人	0人	13人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4人	9人	0人	0人	13人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4人	9人	0人	0人	13人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	4人	9人	0人	0人	13人

0

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・協力医療機関等の関係機関とは定期的に担当者会議やウェブ会議を行えている。 ・2か月毎に開催される運営推進会議の出席者の中に、自治会の方、行政、地域包括センターの職員がいる。 ・毎月一回安岡八幡宮の清掃活動に地域住民のボランティア活動に参加出来ている。 ・年に一回、地元の中学生在が職場体験で訪れたり、お祭りの際は子ども神輿が施設に立ち寄ってくれる。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・夏以降は猛暑や雨天による天候不良や職員配置に余裕がなく、外出行事等が難しかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域との交流行事へは少人数でも参加出来るようにし、地域との繋がりを引き続き大切にする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 11月 22日 17:30~18:00
7. 運営	メンバー	高根・井原・上原・福田・有村・吉村・川崎・廣田 中村・藤本・城野・小田・香山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	7人			13人

前回の改善計画	・日頃からの職員間の会話がしやすい雰囲気作りを行う。上司は部下に先輩は後輩に積極的に声掛けを行うことで会議においても意見が出やすい状況を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員間で雰囲気は良く、意見も出やすい中で情報共有や伝達はこまめに行えている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	6人	7人	0人	0人	13人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5人	8人	0人	0人	13人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5人	8人	0人	0人	13人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	5人	8人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所での気になったことがあればいつでも言いやすい雰囲気はある。 ・利用者やその家族、介護者からの意見や苦情があれば速やかに運営に反映し改善を行っている。 ・運営推進会議の中に地域の方、自治会長や民生委員、福祉委員に参加していただいております、様々な意見を運営に反映出来ている。 ・地域の代表の方の協力もあり、「杜の宮通信」を近隣の方に配布させていただいております。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
前回と同様で、意見を言える場面（ミーティングや会議等）において上司や他者の前で発言する事に苦手意識を感じる職員もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ミーティングや会議においては、発言の少ない職員に対しても意見の発言を促したり、意志の確認を行うなどの配慮を進行係や上司が心掛ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 11月 22日 17:30～18:00
8. 質を向上するための取組み	メンバー	高根・井原・上原・福田・有村・吉村・川崎・廣田 中村・藤本・城野・小田・香山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	8人			13人

前回の改善計画	・日常業務に追われている現状を把握し勤務形態等を工夫し負担が減少できるようにしていく。 ・職員会議等を利用して利用者の対応の仕方など、統一できるように話し合いをしていくようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・勤務形態や利用者の対応については職員会議のテーマに取り上げて改善を行った。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4人	9人	0人	0人	13人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4人	9人	0人	0人	13人
③	地域連絡会に参加していますか	4人	9人	0人	0人	13人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4人	9人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月事業所内で様々な勉強会を行っている。 ・事業所外でも希望者、該当者は「資格取得」や「スキルアップ」のための研修会に参加している。 ・リスクマネジメントとして、3か月毎の事故対策委員会、虐待防止委員会に担当者が参加しており、毎月の職員会議の中でも事例検討を行い、意見交換や注意点などを職員間で共通の認識を持つようにしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
外部研修の参加が出来ていない職員がいる。 ・いつ、どのような外部研修があるのかわからない。 ・日々の業務に追われて余裕がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・計画的に管理者が個々の職員に適した研修を勧める。 (かいごへるぷやまぐちのホームページにて研修案内を確認する) ・職員も自身のスキルアップや資格取得のための外部研修には積極的に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7年 11月 22日 17:30～18:00
9. 人権・プライバシー	メンバー	高根・井原・上原・福田・有村・吉村・川崎・廣田 中村・藤本・城野・小田・香山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	9人			13人

前回の改善計画	・リスクマネジメント、リスクが起こる前の段階、予測を考えた介護ができるよう、会議やミーティングを通じて職員間で統一していく。 ・成年後見制度については今現在利用者がいないため、今後の事を考えて研修会、勉強会の実施をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・リスクマネジメントの一環として危険予測等のアンケートを実施、勉強会も行った。 ・成年後見制度が必要になる方に対しては地域包括支援センターの担当者に相談している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	4人	9人	0人	0人	13人
②	虐待は行われていない	4人	9人	0人	0人	13人
③	プライバシーが守られている	4人	9人	0人	0人	13人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4人	9人	0人	0人	13人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4人	9人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束・虐待やプライバシーについては事業所で勉強会の担当者が講師となり取り組んでいる。 ・個人のファイルなどは見学者や面会者には見えないよう適切に管理している。 ・広報誌(通信)やホームページ・個人情報については契約時等に説明を行い了解を得たうえで掲載するようにしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・身体拘束は全く行っていないが、相手の動きを強制的に止めてしまう声掛けをすることがあった。不適切なケアの一つであると認識しており、反省している。 ・歩行介助が必要な利用者が同時に動いた場面で、つい「待っていて」と強い口調になってしまった。 ・危険を感じる場面で叱咤にスピーチロックに近い口調になってしまった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・スピーチロックは不適切なケアであるとの認識を持ちながら、やむを得ぬ場合でもきちんと理由等を伝えることで本人の納得を得るように心掛けていく。 ・定期的に身体拘束や虐待についてはアンケートを取るなどして振り返り、勉強会や事例検討を行っていく。	